

日本での交換留学

大連理工大学

孫吉

学籍番号 k2490057

気がつけば、もう半年が過ぎました。この半年間は、本当にあっという間で、たくさんのことを学び、多くの友人にも出会いました。授業や課外活動を通じて、日本の文化に触れる機会が増え、毎日が新しい発見の連続でした。振り返ってみると、この交換留学が私にとってどれほど貴重な経験になったかを改めて実感します。

御茶の水女子大学の授業は、私にとってとても新鮮で刺激的でした。先生方はとても優しく、質問をすると丁寧に答えてくださるので、安心して授業に参加することができました。授業の雰囲気もとても良く、学生同士が積極的に意見を交換しながら学び合う環境が整っています。

特に印象的だったのは、クラスにはさまざまな国から来た留学生がいて、みんなが日本語で会話しながら学んでいたことです。普段それぞれの母国語を使っている人たちが、一つの教室に集まり、日本語を共通言語としてコミュニケーションをとる。この経験はとても不思議で、同時にすごく面白かったです。お互いの文化や価値観を共有しながら、日本語で意見を交わすことで、新しい視点を得ることができました。

学業だけでなく、留学生活もとても充実していました。学校では留学生向けにさまざまな活動が企画されており、日本文化を実際に体験できる貴重な機会がたくさんありました。私は、いくつかのワークショップに参加し、その中でも特に印象に残っているのは、生け花の体験です。

生け花のワークショップでは、日本の伝統的な美意識に触れることができました。先生が花の選び方や配置の仕方を丁寧に教えてくださり、自分で一つの作品を作り上げたときには、とても達成感がありました。普段、花をじっくり観察することは少ないのですが、こうして花の美しさや奥深さを学ぶことができ、とても良い経験になりました。

この留学生活で最も大きな収穫の一つは、たくさんの素晴らしい人々と出会えたことです。日本人の学生だけでなく、世界中から来た留学生とも仲良くなり、お互いの文化について語り合う機会が多くありました。食文化や習慣の違いについて話

すたびに、「こんな考え方もあるんだ！」と新しい発見があり、とても面白かったです。

最後になりますが、今回の留学を支えてくださった多くの方々に心から感謝申し上げます。指導教員の土山先生、国際課の先生方、授業を担当してくださった先生方、そして私の友人たち。皆さんの温かいサポートと励ましのおかげで、充実した留学生活を送ることができました。本当にありがとうございました！これからもどうぞよろしくお願いいたします。

